

学期	単元	学習の内容	評価規準			評価方法	時数
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
前期	見えないだけ	1 詩を読み取る。 2 好きな言葉や表現を発表する。 3 詩の特徴を生かして朗読する。	語句について理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)エ)		進んで語感を磨き、今までの学習を生かして朗読しようとしている。	授業観察 ワークシート 定期考査	1
	アイスプラネット 漢字に親しもう1	1 作品を通読する。 2 登場人物の設定を確かめる。 3 ぐうちゃんに対する「僕」の思いを読み取る。 4 ぐうちゃんに対する自分の考えをまとめる。(課題3) 5 学習を振り返る。 6 P28「漢字に親しもう1」に取り組む。	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。((2)イ) 第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。((1)ウ)	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。(C(1)ア)	登場人物の設定のしかたなどを積極的に捉え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。 学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	授業観察 ワークシート 定期考査	4
	【聞く】 意見を聞き、整理して検討する	1 二次元コードの音声を聞いて、水島さんと今西さんの意見と根拠を表で整理し、根拠の適切さを評価する。 2 整理した表を基に、自分はどういう意見に納得できるか、考える。 3 学習を振り返る。	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。((2)ア)	「話すこと・聞くこと」において、目的や場面に応じて、社会生活の中から話題を決め、異なる立場や考えを想定しながら集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討している。(A(1)ア)	進んで意見と根拠の関係を整理しながら聞き、今までの学習を生かして根拠の適切さなどについて検討しようとしている。	授業観察 ワークシート	1
	文法への扉1 単語をどう分ける？ 文法1 自立語	1 P31の導入や解説を読み、単語が幾つかの観点で分類されることを確かめ、そのうち「自立語」について学ぶことを理解する。 2 P242「文法1 自立語」を読み、自立語の各品詞の性質などについて理解する。	単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。((1)オ)		学習課題に沿って、積極的に自立語について理解を深めようとしている。	授業観察 ワークシート 定期考査	2
	魅力的な提案をしよう 資料を示してプレゼンテーションをする	1 提案内容を決める。 2 話の構成や表現を工夫する。 3 プレゼンテーションをする。 4 学習を振り返る。	言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。((1)ア)	・「話すこと・聞くこと」において、自分の立場や考えが明確になるように、根拠の適切さや論理の展開などに注意して、話の構成を工夫している。(A(1)イ) ・「話すこと・聞くこと」において、資料や機器を用いるなどして、自分の考えがわかりやすく伝わるように表現を工夫している。(A(1)ウ)	文章を読んで理解したことや考えたことを進んで知識や経験と結び付け、学習課題に沿って自分ならではの季節感を表す文章を書こうとしている。自分の考えがわかりやすく伝わるように粘り強く表現を工夫し、学習の見通しをもってプレゼンテーションをしようとしている。	授業観察 ワークシート	3
	枕草子 【書く】自分流「枕草子」を書こう	1「枕草子」を音読し、古文を読み味わう。 2 作者のものの見方や感じ方を読み取る。 3 自分流「枕草子」を書く。 4 学習を振り返る。	・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。((3)ア) ・現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。((3)イ)	・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C(1)オ) ・「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア) ・「書くこと」において、表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ)	粘り強く多様な方法で集めた材料を整理し、学習の見通しをもって職業ガイドを作ろうとしている。	授業観察 ワークシート	4
	季節のしおり 春	・春の行事・暦に関わる言葉や、春の情景を詠んだ短歌や俳句を味わい、伝統的な言語文化に親しむ。	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)エ)		伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。	授業観察 ワークシート 定期考査	-

前期	クマゼミ増加の原因を探る	1 本文を通読する。 2 全体と部分の関係に注意して、構成を捉える。 3 文章と図表の関係に注意して、内容を読み取る。 4 考えたことを話し合う。(課題3) 5 学習を振り返る。	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。((2)イ)	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えている。(C(1)ア) ・「読むこと」において、文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈している。(C(1)ウ)	積極的に文章と図表などを結び付けて内容を解釈し、学習の見通しをもって考えたことを話し合おうとしている。	授業観察 ワークシート 定期考査	4
	情報整理のレッスン 思考の視覚化	1 教材文を読み、情報の関係を整理して、視覚的に表す方法を理解する。 2 問題1～3に取り組む。 3 学習を振り返る。	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。((2)イ)		積極的に情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し、学習したことを生かして練習問題に取り組もうとしている。	授業観察 ワークシート	1
	情報を整理して伝えよう 職業ガイドを作る	1 題材を決め、情報を集める。 2 集めた情報を整理する。 3 紙面構成を考える。 4 紙面を作成する。 5 感想を伝え合う。 6 学習を振り返る。	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。((2)イ)	「書くこと」において、目的や意図に応じて、社会生活の中から題材を決め、多様な方法で集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。(B(1)ア)	多様な方法で集めた情報を粘り強く整理し、学習の見通しをもって職業ガイドを作ろうとしている。	授業観察 ワークシート	5
	漢字に親しもう2	1 教材文を読み、熟語の構成の種類について理解する。 2 練習問題に取り組む。 3 P60「漢字に親しもう2」に取り組む。	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。((1)ウ)		学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	授業観察 ワークシート 定期考査	1
	短歌に親しむ 【書く】短歌の創作教室 短歌を味わう	1 P62「短歌に親しむ」を通読する。 2 短歌を音読し、解説の内容を捉える。 3 短歌に用いられた、表現の効果を考える。 4 好きな短歌を選び、感想を書く。(課題3) 5 学習を振り返る。 6 P66「短歌の創作教室」に取り組む。	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)エ)	「読むこと」において、観点を明確にして短歌を比較するなどし、表現の効果について考えている。(C(1)エ) ・「読むこと」において、短歌を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C(1)オ) ・「書くこと」において、表現の効果を考え描写するなど、自分の考えが伝わる短歌になるように工夫している。(B(1)ウ)	表現の効果について進んで考え、学習の見通しをもって短歌を創作しようとしている。	授業観察 ワークシート 定期考査	5
	言葉の力	1 全文を通読する。 2 文章の内容を捉える。(課題1) 3 筆者の考え方を読み取る。(課題2) 4 筆者の考え方について話し合う。(課題3) 5 学習を振り返る。	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。((3)エ)	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C(1)オ)	文章を読んで理解したことや考えたことを進んで知識や経験と結び付け、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。	授業観察 ワークシート	2
	言葉1 類義語・対義語・多義語 語彙を豊かに抽象的な概念を表す言葉	1 P72導入の課題に取り組む、言葉どうしの関係性について関心をもつ。 2 教材文を読み、類義語・対義語・多義語について理解する。 3 P74のリード文を読み、抽象的な概念を表す言葉を探す。 4 3で集めた言葉の類義語や対義語を集める。 5 言葉を比べ、用例を考える。	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)エ)		今までの学習を生かして、積極的に類義語と対義語、多義的な語句、抽象的な概念を表す語句などについて理解しようとしている。	授業観察 ワークシート 定期考査	2
	メディアの特徴を生かして情報を集めよう デジタル市民として生きる	1 メディアを比べて、それぞれの特徴を理解する。 2 災害時の情報収集・情報の読み取りについて考える。 3 情報を受け取る時の留意点を考える。 4 学習を振り返る。	・意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。((2)ア) ・情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。((2)イ)	「読むこと」において、目的に応じて複数の情報を整理しながら適切な情報を得て、内容を解釈している。(C(1)イ)	複数の情報を進んで整理しながら適切に読み取り、学習課題に沿って目的や状況に応じた情報収集のしかたについて考えをまとめようとしている。	授業観察 ワークシート 定期考査	2

前期	読書を楽しむ	1 教材文を読み、さまざまな読書活動を知る。 2 「ブックトーク」、「読書ポスター」、「読みたい本のリスト」の中から、取り組む活動を選ぶ。 3 選んだ活動に沿って、見通しを立てる。 4 グループごとに活動を行い、感想を発表し合う。	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。(C(3)エ)		本や文章などにはさまざまな立場や考え方が書かれていることを進んで理解し、今までの学習を生かして、本の魅力や感想を共有しようとしている。	授業観察 ワークシート 定期考査	1
	翻訳作品を読み比べよう 星の王子さま コラム 「わからない」は人生の宝物 読書案内 本の世界を広げよう	1 二人の翻訳者による「星の王子さま」を読み比べる。 2 翻訳や外国文学について知る。 3 P87「本の世界を広げよう」を参考に、今後読みたい本を考える。	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。(C(3)エ)	・「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている。(C(1)エ) ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C(1)オ)	表現の効果について進んで考え、学習課題に沿って二つの翻訳を比べて感じたことを発表しようとしている。	授業観察 ワークシート	1
	季節のしおり 夏	夏の行事・暦に関わる言葉や、夏の情景を詠んだ短歌や俳句などを味わい、伝統的な言語文化に親しむ。	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、語感を磨き語彙を豊かにしている。(I(1)エ) →作品中の「夏」を感じさせる言葉に着目し、情景を想像している。		伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。	授業観察 ワークシート	1
	ヒューマノイド	1 全文を通読する。 2 場面の展開に注意して、人物の設定を捉える。 3 過去と現在を結び付けて、登場人物の言動を解釈する。 4 作品を読んで考えたことを語り合う。(課題3) 5 学習を振り返る。	話や文章の構成や展開について理解を深めている。(I(1)オ)	「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。(C(1)イ)	登場人物の言動の意味について粘り強く考え、今までの学習を生かして作品の印象を伝え合おうとしている。	授業観察 ワークシート 定期考査	4
	字のない葉書	1 全文を通読する。 2 二つの思い出を整理する。(課題1) 3 表現に着目して、人物の人物や心情を読み取る。 4 「父」に対する「私」の思いについて考える。(課題3) 5 学習を振り返る。	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。(C(3)エ)	「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や表現の効果について考えている。(C(1)エ)	文章の構成や表現の効果について進んで考え、今までの学習を生かして考えたことを伝え合おうとしている。	授業観察 ワークシート 定期考査	3
	表現を工夫して書こう 手紙や電子メールを書く	1 伝える相手や目的、内容を決める。 2 適切な通信手段を選ぶ。 3 手紙や電子メールを書く。 4 学習を振り返る。	・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。(I(1)ア) ・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。(I(1)カ)	「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ)	自分の考えが伝わる文章になるように積極的に工夫し、学習課題に沿って手紙や電子メールを書こうとしている。	授業観察 ワークシート 定期考査	3
	[推敲]表現の効果を考える	1 遠山さんの手紙の下書きを読み、傍線部①～⑧を書き改める。 2 点線部⑦⑧について、より効果的な表現を考える。 3 学習を振り返る。	・言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。(I(1)ア) ・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。(I(1)カ)	「書くこと」において、読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。(B(1)エ)	進んで文章を整え、今までの学習を生かして手紙を推敲しようとしている。	授業観察 ワークシート	1
	言葉2 敬語	1 導入の例文を読み、敬語の使い方について考える。 2 教材文を読み、敬語の働きや種類について理解する。 3 教材文を読み、敬語の組み合わせについて考える。	敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。(I(1)カ)		今までの学習を生かして、積極的に敬語の働きについて理解しようとしている。	授業観察 ワークシート	1
	聞き上手になろう 質問で思いや考えを引き出す	1 インタビューの準備をする。 2 インタビューを行う。 3 学習を振り返る。	言葉には、相手の行動を促す働きがあることに気づいている。(I(1)ア)	・「話すこと・聞くこと」において、論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。(A(1)エ)	論理の展開などに注意して粘り強く聞き、今までの学習を生かして思いや考えを引き出すインタビューをしようとしている。	授業観察 ワークシート	1

後期	漢字2 同じ訓・同じ音をもつ漢字 漢字に親しもう3	1 教材文を読み、同じ訓をもつが、意味の異なる漢字(同訓異字)の使い分けについて理解する。 2 教材文を読み、同じ音をもつ漢字から成る言葉(同音異義語)の使い分けについて理解する。 3 P119の練習問題とP120「漢字に親しもう3」に取り組む。	・第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。((1)ウ)		積極的に同訓異字や同音異義語を理解し、学習課題に沿って漢字を読んだり書いたりしようとしている。	授業観察 ワークシート 定期考査	1
	モアイは語る ——地球の未来	1 全文を通読する。 2 文章の構成に着目し、内容を捉える。 3 論理の展開を吟味する。 4 筆者の主張に対する意見を文章にまとめる。(課題3) 5 学習を振り返る。	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。((2)ア)	・「読むこと」において、文章の構成や論理の展開について考えている。(C(1)エ) ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C(1)オ)	論理の展開について粘り強く吟味し、学習の見通しをもって筆者の主張に対する自分の考えを文章にまとめようとしている。	授業観察 ワークシート 定期考査	5
	思考のレッスン1 根拠の吟味	1 教材文を読み、根拠の適切さの吟味のしかたと、意見の説得力の高め方について理解する。 2 問題1、2に取り組む。 3 学習を振り返る。	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。((2)ア)		今までの学習を生かして、積極的に意見と根拠の関係について理解しようとしている。	授業観察 ワークシート	1
	適切な根拠を選んで書こう 意見文を書く	1 課題を決め、調べる。 2 構成を考える。 3 意見文を書く。 4 交流する。 5 学習を振り返る。	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。((2)ア)	・「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝えるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。(B(1)イ) ・「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果をj考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ)	粘り強く根拠の適切さを考え、学習の見通しをもって意見文を書こうとしている。	授業観察 ワークシート	5
	聴きひたる 月夜の浜辺	1 朗読音声を聴き、言葉の響きやリズムを味わう。 2 表現に着目し、その効果について考える。	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)エ) →詩の中の語句に着目し、詩全体の世界を豊かに想像している。		進んで表現の効果について考え、今までの学習を生かして詩を味わおうとしている。	授業観察 ワークシート 定期考査	1
	季節のしおり 秋	・秋の行事・暦に関わる言葉や、秋の情景を詠んだ短歌や俳句を味わい、伝統的な言語文化に親しむ。	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)エ)		伝統的な言語文化に関するこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。	授業観察 ワークシート	-
	音読を楽しむ 平家物語 「平家物語」の世界／ 「平家物語」の主な登場人物たち	1 「平家物語」の冒頭部分を音読し、独特の調子とリズム、言葉の響きを味わう。 2 『平家物語』の世界／「平家物語」の主な登場人物たちを読み、「平家物語」の概要や文章の特徴、主要な登場人物やあらすじについて知る。 3 冒頭部分の現代語訳を読み、「平家物語」を貫く「無常観」を知る。 4 作品を貫く「無常観」と重ねて、再度冒頭部分を朗読する。	・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。((3)ア) ・現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。((3)イ)		進んで古典に表れたものの見方や考え方を知り、今までの学習を生かして朗読しようとしている。	授業観察 ワークシート	1
	願的的 —— 「平家物語」から	1 全文を通読する。 2 朗読して古典のリズムを楽しむ。(課題1) 3 登場人物の言動から、心情を考える。 4 読み取ったことを基に自分の考えを述べる。(課題3) 5 学習を振り返る。	・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。((3)ア) ・現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。((3)イ)	・「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。(C(1)イ)	登場人物の言動の意味について進んで考え、学習課題に沿って考えたことを伝え合おうとしている。	授業観察 ワークシート 定期考査	3

後期	仁和寺にある法師 ——「徒然草」から [書く]人物の特徴を捉えて論じよう	1 全文を通読する。 2 現代語訳や注を手がかりにして読み、文章の内容を捉える。(課題1) 3 本文を読み、内容をまとめる。 4 作者の考え方について話し合う。(課題3) 5 学習を振り返る。 6 人物の特徴を捉えて、論じる。 7 文章を友達と読み合い、感想や意見を述べ合う。 8 学習を振り返る。	・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。(3ア) ・現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。(3イ)	・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C(1)オ) ・「書くこと」において、伝えたいことがわかりやすく伝わるように、段落相互の関係などを明確にし、文章の構成や展開を工夫している。(B(1)イ)	積極的に知識や経験と結び付けて考えを広げたり深めたりし、学習の見通しをもって登場人物について論じる文章を書こうとしている。	授業観察ノート、提出物 定期考査	3
	漢詩の風景	1 全文を通読する。 2 漢詩に描かれた情景や心情を読み取る。(課題1) 3 構成や表現の効果を味わう。 4 漢詩の特徴を生かして朗読する。 5 学習を振り返る。	・作品の特徴を生かして朗読するなどして、古典の世界に親しんでいる。(3ア) →漢文特有の言葉遣いや調子を意識して朗読している。 ・現代語訳や語注などを手がかりに作品を読むことを通して、古典に表れたものの見方や考え方を知っている。(3イ) →解説の文章を手がかりにして、詩の作者の思いを想像し、古人のものの見方、考え方について考えを深めている。	「読むこと」において、観点を明確にして漢詩を比較するなどし、漢詩の構成や表現の効果について考えている。(C(1)エ) →好きな漢詩を選び、気に入った表現や句を引用しながら、構成や表現の効果を伝え合っている。	進んで漢詩の構成や表現の効果を考え、今までの学習を生かして朗読しようとしている。	授業観察ノート、提出物 定期考査	3
	君は「最後の晩餐」を知っているか 「最後の晩餐」の新しさ	1 全文を通読する。 2 二つの文章を比べながら読み、内容を捉える。 3 文章を比較し、気づいたことを話し合う。(課題2) 4 筆者の意図や目的を考える。(課題3) 5 学習を振り返る。	情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使っている。(2イ)	・「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、文章の構成や論理の展開、表現の効果について考えている。(C(1)エ) ・「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C(1)オ)	進んで観点を明確にして文章を比較し、学習の見通しをもって考えたことを文章にまとめようとしている。粘り強く観点を明確にして文章を比較し、今までの学習を生かして考えたことを文章にまとめようとしている。	授業観察ノート、提出物 定期考査	5
	思考のレッスン2 具体と抽象	1 教材文を読み、具体と抽象について理解する。 2 問題1、2に取り組む。 3 学習を振り返る。	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。(2ア) →複数の情報をまとめて抽象化したり、言葉の意味を具体例を挙げて説明したりしている。		学習課題に沿って、積極的に具体と抽象の関係について理解しようとしている。	授業観察ワークシート 提出物	1
	季節のしおり 冬	冬の行事・暦に関わる言葉や、冬の情景を詠んだ短歌や俳句を味わい、伝統的な言語文化に親しむ。	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、語感を磨き語彙を豊かにしている。(1エ)		伝統的な言語文化に関することこれまでの学習を生かして、積極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。	授業観察ノート、提出物 定期考査	-
	[話し合い(進行)] 話し合いの流れを整理しよう	1 進行役になったつもりで話し合いの様子を視聴する。 2 進行役の最後の発言に続く形で、参加者から出た意見をまとめる。 3 P184下段の「話し合いの流れを整理するために」を参考に、まとめた意見を見直す。 4 見直して気づいたことを手がかりに、話し合いの流れを整理するときに必要なことをグループで話し合う。 5 学習を振り返る。	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。(2ア)	「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。(A(1)オ)	話し合いの流れを整理するときに必要なことを進んで考え、今までの学習を生かして話し合おうとしている。	授業観察ワークシート 定期考査	1
	文法への扉2 走る。走らない。走ろうよ。 文法2 用言の活用	1 P185の導入や解説を読み、動詞の語の形の変化のしかたに規則性がありそうなことを知る。 2 P246「文法2 用言の活用」を読み、「活用」の意味や活用形などの用語、動詞・形容詞・形容動詞の活用について理解する。	単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解している。(1オ)		今までの学習を生かして、積極的に単語の活用について理解しようとしている。	授業観察ノート、提出物 定期考査	2

後期	立場を尊重して話し合おう 討論で視野を広げる	1 テーマについて情報を集める。 2 立場に分かれ、考えをまとめる。 3 グループで討論する。 4 討論を振り返る。 5 学習を振り返る。	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。((2)ア)	「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。(A(1)オ)	進んで互いの立場や考えを尊重し、学習の見通しをもって討論しようとしている。	授業観察ノート、提出物 定期考査	4
	漢字に親しもう 4	1 P190「漢字に親しもう4」に取り組む。	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。((1)ウ) →文や文章の中で漢字を読んだり書いたりしている。		学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	授業観察ノート、提出物 定期考査	1
	「自分らしさ」を認め合う社会へ 父と話せば／六千回のトライの先に 読書案内 本の世界を広げよう	1 P192「父と話せば」を通読する。 2 P195「六千回のトライの先に」を通読する。 3 感想を伝え合う。 4 P200「本の世界を広げよう」を参考に、今後読みたい本を考える。	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを知り、自分の考えを広げたり深めたりする読書に生かしている。((3)エ)	「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C(1)オ)	本や文章などには、さまざまな立場や考え方が書かれていることを進んで知り、今までの学習を生かして感想を伝え合おうとしている。	授業観察ノート、提出物 定期考査	2
	走れメロス [書く]作品の魅力をまとめ、語り合おう 漢字に親しもう 5	1 全文を通読する。 2 作品の設定と場面の展開を押さえる。(課題1) 3 場面の展開に即して人物像を読み取る。 4 作品の魅力をまとめ、語り合う。(課題3) 5 学習を振り返る。 6 P222「漢字に親しもう5」に取り組む。	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解し、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)エ)	「読むこと」において、登場人物の言動の意味などについて考えて、内容を解釈している。(C(1)イ) 「読むこと」において、文章を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C(1)オ) 「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ)	登場人物の言動の意味などについて粘り強く考え、学習の見通しをもって作品の魅力を文章にまとめようとしている。	授業観察ノート、提出物 定期考査	8
	文法への扉3 一字違いで大違い 文法3 付属語	1 P223の導入や解説を読み、付属語を使い分けることで内容を的確に伝えられることを知り、その働きや種類について学ぶことを理解する。 2 P251「文法3 付属語」を読み、助動詞や助詞の種類や働きについて理解する。	単語の活用、助詞や助動詞などの働き、文の成分の順序や照応など文の構成について理解する。((1)オ) →助詞・助動詞の働きや種類について理解し、文や文章で使われている助詞や助動詞の意味・用法を判別している。		今までの学習を生かして、積極的に助詞や助動詞の働きについて理解しようとしている。	授業観察ノート、提出物 定期考査	2
	描写を工夫して書こう 心の動きが伝わるように物語を書く	1 題材を決める。 2 設定や構成を考える。 3 物語を書く。 4 作品を読み合う。 5 学習を振り返る。	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。((1)エ)	「書くこと」において、表現の効果を考えて描写するなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(B(1)ウ) 「書くこと」において、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。(B(1)オ)	粘り強く描写を工夫し、学習の見通しをもって物語を創作しようとしている。	授業観察ノート、提出物 定期考査	5
	言葉3 話し言葉と書き言葉	1 導入の例文から、話し言葉と書き言葉の違いについて考える。 2 音声の性質から話し言葉の特徴を、文字の性質から書き言葉の特徴を捉え、それぞれの伝え方の注意点や工夫について理解する。	話し言葉と書き言葉の特徴について理解している。((1)イ)		今までの学習を生かして、積極的に話し言葉と書き言葉の特徴について理解しようとしている。	授業観察ワークシート 提出物	2

後期	漢字3 送り仮名	1 導入の例から、送り仮名が漢字の読みを明らかに示すために付けられていることを確認する。 2 教材文を読み、送り仮名の付け方の主な原則と例外について理解する。 3 P231の練習問題に取り組む。	第1学年までに学習した常用漢字に加え、その他の常用漢字のうち350字程度から450字程度までの漢字を読んでいる。また、学年別漢字配当表に示されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。(C1ウ)		学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。	授業観察 ワークシート 提出物	2
	国語の学びを振り返ろう「国語を学ぶ意義」を考え、コピーを作る	1 対話を通して考える。 2 コピーにまとめる。 3 コピーの説明を書く。 4 クラスで共有し、交流する。 5 学習を振り返る。	意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係について理解している。(C2ア)	「話すこと・聞くこと」において、互いの立場や考えを尊重しながら話し合い、結論を導くために考えをまとめている。(A1オ) 「書くこと」において、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだししている。(B1オ)	粘り強く国語を学ぶ意義を考え、今までの学習を生かしてコピーにまとめてクラスで交流しようとしている。	授業観察 ワークシート 提出物	4
	鍵	1 詩を音読する。 2 印象に残った語句や表現を話し合う。(課題1) 3 表現の意味を考える。 4 作者のものの見方について語り合う。(課題3) 5 学習を振り返る。	抽象的な概念を表す語句の量を増すとともに、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。(C1エ)	「読むこと」において、詩を読んで理解したことや考えたことを知識や経験と結び付け、自分の考えを広げたり深めたりしている。(C1オ)	詩を読んで理解したことや考えたことを進んで知識や経験と結び付け、学習課題に沿って作者のものの見方について話し合おうとしている。	授業観察 ワークシート 提出物	2
	国語の力試し	1 P263-266の問題に取り組む。 2 P262の二次元コードから、発展問題に取り組む。 3 振り返る。	・類義語と対義語、同音異義語や多義的な意味を表す語句などについて理解している。(C1エ) ・敬語の働きについて理解し、話や文章の中で使っている。(C1カ)	「読むこと」において、文章全体と部分との関係に注意しながら、登場人物の設定のしかたなどを捉えている。(C1ア) →「枕草子」の原文と、二つの現代語訳を比較して読み、文章の中心的部分を捉えている。 「読むこと」において、観点を明確にして文章を比較するなどし、表現の効果について考えている。(C1エ) 「話すこと・聞くこと」において、論理の展開などに注意して聞き、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめている。(A1エ) 「書くこと」において、根拠の適切さを考えて説明や具体例を加えたり、表現の効果を考えて描写したりするなど、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。(B1ウ) 「書くこと」において、読み手の立場に立って、表現の効果などを確かめて、文章を整えている。(B1エ)	今までの学習を生かして、それぞれの学習課題に粘り強く取り組もうとしている。	授業観察 ワークシート 提出物	3
評価の重み付け			33%	33%	33%		
観点別評価規準		A:教科の目標に照らして十分に満足できると判断されるもの……達成率80%以上 B:教科の目標に照らしておおむね満足できると判断されるもの……達成率50%以上80%未満 C:教科の目標に照らして努力を要すると判断されるもの……達成率50%未満					
評価の基準		5:十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のも……90%以上の達成率である場合 4:十分満足できると判断されるもの……80%以上90%未満の達成率である場合 3:おおむね満足できると判断されるもの……50%以上80%未満の達成率である場合 2:努力を要すると判断されるもの……20%以上50%未満の達成率である場合 1:一層努力を要すると判断されるもの……20%未満の達成率である場合					

学期	単元	学習の内容	評価規準			評価方法	時数
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
前期	点画の省略	1 楷書と行書で書かれた「積雲」を比較して、点画が省略されている部分を鉛筆で囲み、点画が省略される理由を話し合う。 2 「学びのカギ」を見て、点画が省略される理由と、主な省略のしかたを確かめる。 3 点画の省略を意識して、毛筆で「積雲」を書く。 4 毛筆で学習したことを生かして、硬筆で「積雲」「調和」「林間」を書く。	漢字の行書の書き方（点画の省略）を理解して、読みやすく速く書いている。	毛筆で「積雲」を書くなかで、行書の書き方＜点画の省略＞を確かめている。	進んで①行書の書き方（点画の省略）を理解し③、学習課題に沿って②「積雲」を書こうとしている④。	授業観察 作品 ワークシート	3
	筆順の変化	1 楷書と行書で書かれた「紅」「花」「取」を比較して、筆順が変化している部分を鉛筆で囲み、筆順が変化する理由を話し合う。 2 「学びのカギ」を見て、筆順が変化する理由と、主な変化のしかたを確かめる。 3 筆順の変化を意識して、毛筆で「紅花」を書く。 4 毛筆で学習したことを生かして、硬筆で「紅花」「聴取」「若菜」を書く。	漢字の行書の書き方（筆順の変化）を理解して、読みやすく速く書いている。	毛筆で「紅花」を書くなかで、行書の書き方＜筆順の変化＞を確かめている。	進んで①行書の書き方（筆順の変化）を理解し③、学習課題に沿って②「紅花」を書こうとしている④。	授業観察 作品 ワークシート	3
	行書に調和する仮名（いろは歌）	1 P44の「楷書に調和する仮名」とP74「行書に調和する仮名」を比較して違いを見つけ、話し合う。 2 「学びのカギ」を見て、行書に調和した仮名に表れる点画の特徴を理解する。 3 行書に調和した仮名の特徴を意識して、小筆で「いろは歌」を書く。	行書に調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書いている。	小筆で「いろは歌」を書くなかで、行書に調和した仮名の書き方を確かめている。	進んで①行書に調和した仮名の書き方を理解し③、学習課題に沿って②「いろは歌」を書こうとしている④。	授業観察 作品 ワークシート	3
	行書と仮名の調和	1 P78を見て、「豊かな森」の行書に調和する仮名として適切な書き方を選び、その理由を話し合う。 2 「学びのカギ」を見て、行書と仮名を調和させるための筆使いのポイントを確かめる。 3 行書と仮名の調和を意識して、毛筆で「豊かな森」を書く。 4 毛筆で学習したことを生かして、硬筆で「豊かな森」を書く。	漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書いている。	毛筆で「豊かな森」を書くなかで、行書に仮名を調和させるための書き方を確かめている。	進んで①行書とそれに調和した仮名の書き方を理解し③、学習課題に沿って②「豊かな森」を書こうとしている④。	授業観察 作品 ワークシート	3
	楷書と行書の使い分け	1 教科書P78の場面では、それぞれ楷書と行書のどちらで書くことが適しているかを考える。 2 教科書P79を見ながら、1で考えた理由をグループで話し合う。 3 「学びのカギ」を見て、相手や目的に応じて楷書と行書を使い分ける必要があることを理解する。 4 場面を選んで、楷書か行書で自分の名前を書く。	目的や必要に応じて、楷書または行書を選んで書いている。	場面を選んで自分の名前を書く活動のなかで、目的や必要に応じて書体を選択して書くことの必要性を確かめている。	進んで①書体を選択して書く必要性を理解し③、学習課題に沿って②適切な書体を選んで書こうとしている④。	授業観察 作品 ワークシート	2
	行書を活用しよう	1 教科書P80-81の作例を見て、学校生活や日常生活の中で、書写で学んだ行書に関する知識・技能を生かせる場面を知る。 2 作りたいものに合った筆記具を選ぶ。 3 読みやすく速く書くことができ、スピード感や勢いのある行書のよさを生かして、行書とそれに調和した仮名で、応援旗やめくりなどを書く。	漢字の行書とそれに調和した仮名の書き方を理解して、読みやすく速く書いている。	行書で応援旗やめくりなどを書くなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。	進んで①習得した知識・技能を振り返り③、今までの学習を生かして②応援旗やめくりなどを書こうとしている④。	授業観察 作品 ワークシート	適宜
	全国フォント見つけ隊	1 教科書P82の写真の街並みに合うフォントを選び、その理由をグループで話し合う。 2 活字の書体をデザインするフォントデザイナーのメッセージを読んで、文字に対する考え方を理解する。 3 全国にはその地域に関係したさまざまなフォントがあることを理解し、身近な文字への関心を高める。	全国にはその地域に関係したさまざまなフォントがあることを理解している。		進んで①全国にはさまざまなフォントがあることを理解し③、学習の見直しをもって②、写真の街並みに合うフォントを選んだり、理解したことや感じたことを交流したりしようとしている④。	授業観察 作品 ワークシート	1
	季節のしおり②	1 季節の言葉（枕草子）を音読して味わう。 2 これまでに学習したこと（行書の特徴／行書に調和する仮名／行書と仮名の調和／文字の大きさと配列）に注意して、行書とそれに調和した仮名で季節の言葉を硬筆でなぞる。	今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	季節の言葉をなぞる活動のなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。	積極的に①習得した知識・技能を振り返り③、今までの学習を生かして②季節の言葉をなぞろうとしている④。	授業観察 作品 ワークシート	1
	職業ガイドを作ろう	1 興味のある職業について調べる。 2 職業ガイドの新聞の内容・紙面構成を考える。 3 これまでに学習したこと（漢字の筆使い／楷書に調和する仮名／文字の大きさと配列／行書の特徴／行書に調和する仮名／行書と仮名の調和）に注意して、職業ガイドの新聞を制作する。	今までに学習した知識・技能を生かして書いている。	職業ガイドの新聞を作る活動のなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。	進んで①習得した知識・技能を振り返り③、今までの学習を生かして②職業ガイドの新聞を作ろうとしている④。	授業観察 作品 ワークシート	1
評価の重み付け			33%	33%	33%		
観点別評価規準 A:教科の目標に照らして十分に満足できると判断されるもの………達成率80%以上 B:教科の目標に照らしておおむね満足できると判断されるもの………達成率50%以上80%未満 C:教科の目標に照らして努力を要すると判断されるもの………達成率50%未満							

評価の基準	5:十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの……90%以上の達成率である場合
	4:十分満足できると判断されるもの……80%以上90%未満の達成率である場合
	3:おおむね満足できると判断されるもの……50%以上80%未満の達成率である場合
	2:努力を要すると判断されるもの……20%以上50%未満の達成率である場合
	1:一層努力を要すると判断されるもの……20%未満の達成率である場合

第8学年 数学科 年間授業計画

月		章	時数	節
4	前期 (51時間)	1 章 文字式を使って説明しよう	8	<とびら> どんなひみつがあるのかな？
5		[式の計算]		1 節 式の計算
		15 時間	6	2 節 文字式の利用
			1	章の問題 A
			—	章の問題 B
		2 章 方程式を利用して問題を解決しよう	7	<とびら> 決めたシュートの本数は？
6		[連立方程式]		1 節 連立方程式とその解き方
		12 時間	4	2 節 連立方程式の利用
			1	章の問題 A
			—	章の問題 B
				p.566 ★他教科関連(家庭)
				p.567 ★他教科関連(家庭)
		3 章 関数を利用して問題を解決しよう	2	<とびら> 80℃になるまでの時間は？
		[1 次関数]		1 節 1 次関数
7		19 時間	8	2 節 1 次関数の性質と調べ方
9			4	3 節 2 元 1 次方程式と 1 次関数
			4	4 節 1 次関数の利用
			—	〈数学×気象予報士〉【発展】
10	後期 (54時間)		1	章の問題 A
			—	章の問題 B
		4 章 図形の性質の調べ方を考えよう	3	<とびら> どんなことが書かれているのかな？
		[平行と合同]		1 節 説明のしくみ
		15 時間	5	2 節 平行線と角
			6	3 節 合同な図形
11			1	章の問題 A
			—	章の問題 B

	5 章 図形の性質を見つけて証明しよう	8	<とびら> 直角にラインをひくには？
	[三角形と四角形]		1 節 三角形
12		12	2 節 平行四辺形
	21 時間		
1		—	〈数学×ロボット開発者〉
			p.156 ★他教科関連(技術)
		1	章の問題 A
		—	章の問題 B
	6 章 起こりやすさをとらえて説明しよう	6	<とびら> くじをひく順番は？
	[確率]		1 節 確率
2	9 時間	2	2 節 確率による説明
		1	章の問題 A
		—	章の問題 B
	7 章 データを比較して判断しよう	4	<とびら> 商品の売れ行きは？
	[データの比較]		1 節 四分位範囲と箱ひげ図
	5 時間	—	〈数学×マーケティングアナリスト〉
		1	章の問題 A
		—	章の問題 B
3			
	予備	<u>1</u>	
合計		<u>95</u>	

学期	単元	学習の内容	評価規準			評価方法	時数
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
前期	Unit 0 My Spring Vacation	過去形や過去進行形を用いた文, There is [are] ….	過去形や過去進行形を用いた文, There is [are] … の文の形・意味・用法を理解している。[技能]上記の文を使い、伝える技能を身に付けている。	思い出を伝えるために、自分の経験について、簡単な語句や文を用いて書いたり話したりしている。	思い出を伝えるために、自分の経験について、簡単な語句や文を用いて書いたり話したりしようとしている。	授業観察 提出物 単元テスト	5
	Unit 1 A Trip to Singapore	be going toや助動詞willを用いた文, SVOO, SVOC	be going toや助動詞willを用いた文, SVOO, SVOCの文の形・意味・用法を理解し、英文の内容を読み取ったりする技能を身に付けている。	予定や観光名所の特徴、旅行の楽しさなどを知るために、予定を伝え合ったり、名所の紹介文や旅行の報告についての文章の概要を捉えたりしている。	予定や観光名所の特徴、旅行の楽しさなどを知るために、予定を伝え合ったり、名所の紹介文や旅行の報告文章の概要を捉えたりしようとしている。	授業観察 提出物 単元テスト	13
	Unit 2 Food Travels around the World	接続詞when, if, that, because	接続詞when, if, that, becauseを用いた文の形・意味・用法を理解し、伝えたりする技能を身に付けている。	料理や食文化について伝え合うために、食べ物やレストランについて書かれた文章の概要を捉えたり、自分の考えを表現したりしている。	料理や食文化について伝え合うために、食べ物やレストランなどについて書かれた文章の概要を捉えたり、自分の考えを表現したりしようとしている。	授業観察 提出物 単元テスト	18
	Unit 3 My Future Job	不定詞	不定詞を用いた文の形・意味・用法を理解し、伝えたり、言葉に情報を加えて説明したりする技能を身に付けている。	自分の将来像や夢を考えて伝え合うために、職業について書かれた文章の概要を捉え、自分の夢実現のについて説明したりしている。	自分の将来像や夢を考えて伝え合うために、職業について書かれた文章の概要を捉えたり、自分の夢の実現のために説明したりしている。	授業観察 提出物 単元テスト スピーキングテスト	18
後期	Unit 4 Homestay in the United States	have to, 助動詞must, 動名詞	have to, 助動詞must, 動名詞を用いた文の形・意味・用法を理解し、事実や気持ちを伝え合う技能を身に付けている。	日米の生活習慣や文化のちがいを知り、習慣やマナーについて書かれた文章の概要を捉えたり、アドバイスを伝えたりしている。	日米の生活習慣や文化の違いを知り、習慣やマナーについて書かれた文章の概要を捉えたり、アドバイスを伝えたりしようとしている。	授業観察 提出物 単元テスト	18
	Unit 5 Universal Design	〈疑問詞+to〉を用いた文や〈主語+be動詞+形容詞+that〉の文の形・意味・用法を理解し、確信や喜びの気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。	疑問詞+toを用いた文や主語+be動詞+形容詞+thatの文の形・意味・用法を理解し、確信や喜びの気持ちなどを伝え合う技能を身に付けている。	暮らしやすい社会について考えたり説明したり、相手の考えや気持ち、ある人物の功績について書かれた文章の概要を捉え、伝え合ったりしている。	暮らしやすい社会について考えたり説明したり、相手の考えや気持ち、ある人物の功績について書かれた文章の概要を捉え、伝え合おうとしている。	授業観察 提出物 単元テスト	18
	Unit 6 Research Your Topic	比較表現	比較表現を用いた文の形・意味・用法を理解している。比較表現を用いた文の理解をもとに、複数のものを比べて説明する伝え合う能を身に付けている。	調査や発表のやり方について考え、複数のものを比べた文章の概要を捉えたり、特徴を比較しながら調査の結果や意見を伝え合ったりしている。	調査や発表のやり方について考え、複数のものを比べた文章の概要を捉えたり、特徴を比較しながら調査の結果や意見を伝え合おうとしている。	授業観察 提出物 単元テスト	18
	Unit 7 World Heritage Sites	受け身	受け身の文の形・意味・用法を理解し、その理解を基に、世界遺産などについて事実を整理し、理解し伝え合ったりする技能を身に付けている。	世界遺産の特徴を知り、考え、事実などを整理し、紹介された文章の概要を捉えたり、調べたことを紹介したりしている。	世界遺産の特徴を知り、考え、事実などを整理し、紹介された文章の概要を捉えたり、調べたことを紹介しようとしている。	授業観察 提出物 単元テスト スピーキングテスト	18
評価の重み付け			33%	33%	33%		
観点別評価規準		A: 教科の目標に照らして十分に満足できると判断されるもの……達成率80%以上 B: 教科の目標に照らしておおむね満足できると判断されるもの……達成率50%以上80%未満 C: 教科の目標に照らして努力を要すると判断されるもの……達成率50%未満					
評価の基準		5: 十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの……90%以上の達成率である場合 4: 十分満足できると判断されるもの……80%以上90%未満の達成率である場合 3: おおむね満足できると判断されるもの……50%以上80%未満の達成率である場合 2: 努力を要すると判断されるもの……20%以上50%未満の達成率である場合 1: 一層努力を要すると判断されるもの……20%未満の達成率である場合					

[illegible]

学期	単元	学習の内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	評価方法	時数
前期	単元1 化学変化と原子・分子	・炭酸水素ナトリウムを加熱すると、どのような変化が起こって、何ができるようになるのか調べる。 ・水に電流を流すと、どのような変化が起こるのかを調べる。 ・どのような物質も「小さな粒子」からできているのかを考える。 ・分子は、原子がどのように結びついてできているのかを考える。 ・化学式からわかることは何かを考える。 ・物質と物質とが結びつく化学変化とは、どのような変化かを調べる。 ・化学変化を化学式を使って表すには、どのような決まりがあるのかを調べる。 ・物質が増えるとき、どのような変化が起こっているかを調べる。 ・金属の酸化物から酸素をとって、金属のみにするには、どうすればよいか調べる。 ・化学変化が起こる前後では、物質全体の質量はどうなるかを調べる。 ・種類の物質が結びつくとき、それぞれの物質の質量にはどのような関係があるかを調べる。 ・どのような化学変化でも、外部に熱を放出するかを調べる。	化学変化を原子や分子のモデルと関連づけながら、物質の分解、原子・分子についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 化学変化を原子や分子のモデルと関連づけながら、化学変化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 化学変化を原子や分子のモデルと関連づけながら、化学変化と質量の保存、質量変化の規則性についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 化学変化を原子や分子のモデルと関連づけながら、化学変化と熱についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	物質のなり立ちについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 化学変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 化学変化と物質の質量について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の質量の変化やその量的な関係を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 化学変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、原子や分子と関連づけてその結果を分析して解釈し、化学変化における物質の変化を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	物質のなり立ちに関する事物・現象に進んでから、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 化学変化に関する事物・現象に進んでから、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 化学変化と物質の質量に関する事物・現象に進んでから、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 化学変化に関する事物・現象に進んでから、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	行動観察 ・発言分析 ・記述分析 ・定期考査 ・ワークシート ・提出物	32
	単元2 生物のからだのつくりとはたらき	・小さな生物はどのような外形や、大きな生物が調べる。 ・植物のからだにどのような特徴があるか、顕微鏡を使って調べる。 ・動物と植物の細胞には、どのような共通点と相違点があるかを調べる。 ・単細胞生物と多細胞生物の細胞には、それぞれどのような特徴があるかを調べる。 ・光合成は葉の細胞の中ので行われているのか調べる。 ・植物はいつ呼吸や光合成を行っているのか調べる。 ・植物の吸水は蒸散とどのように関係しているのか調べる。 ・茎や葉の水の通り道はどのようなつくりをしているのか調べる。 ・食物は、消化される過程で、どのように変化していくのか調べる。 ・消化された食物は、体内で、どのように吸収されていくのか調べる。 ・細胞が養分からエネルギーをとり出すときに必要な酸素は、どのようにからだに送り入れられ、細胞に届けられるのか調べる。 ・心臓がどのようにして血液を循環させているのか、血管にはどのような種類があるのか調べる。 ・尿はどこで何からつくられるのか調べる。 ・動物のからだに刺激を受けるといっている器官は、どのようなものがあり、どのようなはたらきをするのか調べる。 ・感覚器官で受けとられた刺激は、神経系の中に伝わり、どのようにして反応を引き起こすのか調べる。 ・うでやあしが動くとき、骨や筋肉は、どのようなはたらきをするかを調べる。	生物のからだのつくりとはたらきとの関係に着目しながら、生物と細胞についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 植物のからだのつくりとはたらきとの関係に着目しながら、葉・茎・根のつくりとはたらきについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 動物のからだのつくりとはたらきとの関係に着目しながら、動物が生命を維持するはたらきについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 動物のからだのつくりとはたらきとの関係に着目しながら、動物が生命を維持するはたらきについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	生物と細胞について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、生物のからだのつくりとはたらきについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 植物のからだのつくりとはたらきとの関係に着目しながら、葉・茎・根のつくりとはたらきについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 動物が生命を維持するはたらきについて、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、動物の体のつくりとはたらきについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 刺激と反応について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、動物のからだのつくりとはたらきについての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	生物と細胞に関する事物・現象に進んでから、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 植物のからだのつくりとはたらきに関する事物・現象に進んでから、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 動物が生命を維持するはたらきに関する事物・現象に進んでから、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 刺激と反応に関する事物・現象に進んでから、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	行動観察 ・発言分析 ・記述分析 ・定期考査 ・ワークシート ・提出物	31
後期	単元3 天気とその変化	・気象要素と天気の変化には、どのような関係があるかを調べる。 ・気圧とは、何か調べる。 ・気圧と風には、どのような関係があるのか調べる。 ・水蒸気が水滴に変化するときにどのような条件が関係する。 ・雲ができるのはなぜか調べる。 ・前後の両側ではどのようなことが起こるのか調べる。 ・なぜ日本付近では西から東へ天気が変わるのか調べる。 ・日本列島付近でふくみ風がふき、冬と夏で風向が異なるのはなぜか調べる。 ・日本の四季に生じる特徴的な天気は、どのようにして生じるのか調べる。 ・翌日の天気を予想するには、どのようにすればよいか調べる。 ・気象現象によって、どのようなめぐみや災害をもたらされるのか調べる。	気象要素と天気の変化との関係に着目しながら、気象要素、気象観測、雲や霧の発生などについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 気象観測に関する事物・現象に進んでから、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 気象要素と天気の変化との関係に着目しながら、日本の気象の特徴、大気の流れと海洋の影響、自然の恵みと気象災害などについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	気象観測について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、天気の変化についての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 天気の変化について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、天気の変化についての規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 日本の気象、自然の恵みと気象災害について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、日本の気象についての規則性や関係性、天気の変化や日本の気象との関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。	気象観測に関する事物・現象に進んでから、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 天気の変化に関する事物・現象に進んでから、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 日本の気象、自然の恵みと気象災害に関する事物・現象に進んでから、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	行動観察 ・発言分析 ・記述分析 ・定期考査 ・ワークシート ・提出物	31
	単元4 電流の世界	・静電気には、どのような性質があるのか調べる。 ・電流は、何が流れているものなのか調べる。 ・放電には、どのような性質があり、どのように利用されているのか調べる。 ・回路に電流が流れるためには、どのような条件が必要かを調べる。 ・直列回路と並列回路の各点を通る電流の大きさは、どのように異なるかを調べる。 ・直列回路と並列回路の各点に加わる電圧は、どのように異なるかを調べる。 ・回路に加える電圧と流れる電流の大きさは、どのような関係があるかを調べる。 ・電流によって発生する熱の量は、どのような場合に大きくなるかを調べる。 ・コイルのまわりの世界は、どのようなようになっているかを調べる。 ・磁界の中に流れたコイルに電流を流すと、コイルはどのように動くかを調べる。 ・コイルと磁石で電流をつくり出すには、どのようにすればよいか調べる。 ・乾電池の電流とコンセントの電流は、どのようにちがうのか調べる。	静電気と電流に関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら、静電気と電流の性質についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 電流に関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら、回路と電流・電圧、電流と抵抗、電流とそのエネルギーについての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 電流と磁界に関する事物・現象を日常生活や社会と関連づけながら、磁界と電流の関係、電流の磁気作用に関する基本的な概念を調べる。実験を通して理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	静電気と電流について、問題を見いだし見通しをもって観察、実験などを行い、静電気と電流の性質や規則性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 電流に関する現象について、見通しをもって解決する方法を立案して観察、実験などを行い、その結果を分析して解釈し、電流のはたらきを理解して、電流と電圧の規則性や関係性を見いだして表現しているなど、科学的に探究している。 電流と磁気作用について、見通しをもって観察、実験などを行い、実験結果を分析して解釈し、電流と磁界の関係性を見いだして表現するなど、科学的に探究している。	静電気と電流に関する事物・現象に進んでから、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 電流に関する事物・現象に進んでから、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 電流と磁界に関する事物・現象に進んでから、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。	行動観察 ・発言分析 ・記述分析 ・定期考査 ・ワークシート ・提出物	32
評価の重み付け			33%	33%	33%		
観点別評価	A:教科の目標に照らして十分に満足できると判断されるもの………達成率80%以上						
	B:教科の目標に照らしておおむね満足できると判断されるもの………達成率50%以上80%未満						
評価の基準	C:教科の目標に照らして努力を要すると判断されるもの………達成率50%未満						
	5:十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの………90%以上の達成率である場合						
評価の基準	4:十分満足できると判断されるもの………80%以上90%未満の達成率である場合						
	3:おおむね満足できると判断されるもの………50%以上80%未満の達成率である場合						
評価の基準	2:努力を要すると判断されるもの………20%以上50%未満の達成率である場合						
	1:一層努力を要すると判断されるもの………20%未満の達成率である場合						

前期に化学変化と生物のからだを並行して行い、後期に天気と電流を並行して行う。

学期	題材	学習の内容	評価規準			評価方法	時数
前期	【創作】日本語を題材にのせて歌おう・歌おう	●日本語の特性を理解し、日本語をのせて効果的に伝える創作表現を工夫する。	【知】日本語の特性を生かした作への仕方について理解している。 【技】創意工夫を生かした表現で音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。	【思】日本語のリズムや音感を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	【主】日本語の特性やリズム、音感に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	・記述・発表・定期考査	3
	【歌謡】いろいろな歌に挑戦しよう：謡、ラブなど	●声の音色や響き及び音楽の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	【知】声の音色や響き及び音楽の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 【技】創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、音楽の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌で表している。	【思】音色、リズム、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	【主】声の音色や響き及び音楽の特性と曲種に応じた発声との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	・記述・発表・定期考査	3
	【創作】音楽から音楽をつくらう	●音楽材を生かし、構成を工夫して音楽をつくる	【知】音楽材の特性及び音の量なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴について、表したいイメージと関わりを認識している。 【技】創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。	【思】音色、テクスチャ、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	【主】音楽材の特性及び音の量なり方や反復、変化、対照などの構成上の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	・記述・作品・定期考査	3
	【鑑賞】社会の形—音楽の形—ケチャなど	●音楽の特性とその背景となる文化や歴史との関わり、および我が国や郷土の伝統音楽及びアジア地域の諸民族の音楽の多様性について理解する。 ●生活や社会における音楽の意味や役割、および音楽表現の共通性や固有性について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	【知】外国の様々な音楽及び我が国の伝統音楽の特性と、その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	【思】音色、リズム、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	【主】外国の様々な音楽及び我が国の伝統音楽の特性と、その特徴から生まれる音楽の多様性に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	・記述・発表・定期考査	2
	【歌謡】詩と音楽の関わりを捉えて歌おう：「夏の思い出」	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした歌唱表現を創意工夫して歌う。	【知】曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 【技】創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、音楽の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌で表している。	【思】音色、リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	【主】曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	・記述・発表・定期考査	3
中期	【歌謡】いろいろな歌に挑戦しよう：「Joyful Joyful」	●声の音色や響き及び音楽の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	【知】声の音色や響き及び音楽の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 【技】創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、音楽の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌で表している。	【思】音色、リズム、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	【主】声の音色や響き及び音楽の特性と曲種に応じた発声との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	・記述・発表・定期考査	3
	【創作】音楽を生かして歌をつくらう	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした表現を工夫して歌う。 ●楽器の音色や響きと奏法との関わりを理解し、必要な奏法や身体の使い方を身に付けて演奏する。	【知】音階や音楽などの特性及び音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わりを認識している。 【技】創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。	【思】リズム、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	【主】音階や音楽などの特性及び音のつながり方の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。	・教科書読み・ワークシートまたはミラードカードなど・定期考査	6
	【鑑賞】歌舞伎に親しみ、その魅力を味わおう：「寄合の合方」によるアンサンブル	●曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、全体の響きや各声部の音、曲種と合わせて演奏する技能を身に付け、音楽表現を創意工夫して演奏する。	【知】曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりについて理解している。 【技】創意工夫を生かした、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、音楽で表している。	【思】音色、リズム、速度、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、曲にふさわしい音楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	【主】曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	・記述・発表・定期考査	2
	【鑑賞】歌舞伎に親しみ、その魅力を味わおう：「勸進帳」	●音楽の特性とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	【知】音楽の特性とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。	【思】音色、リズム、速度、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、曲にふさわしい音楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	【主】音楽の特性とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	・記述・発表・定期考査	2
	【鑑賞】吹奏楽やオーケストラの音楽に親しみ、その魅力を味わおう	●曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特性とその背景となる文化や歴史について理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	【知】曲想と音楽の構造との関わり、および音楽の特性とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。	【思】音色、旋律、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、曲にふさわしい音楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	【主】曲想と音楽の構造との関わり、および音楽の特性とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	・記述・発表・定期考査	2
後期	【音楽】旋律のすれと組み合わせの魅力を味わおう：「力」など	●曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、それらを生かした音楽表現を創意工夫して演奏する。	【知】曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりについて理解している。 【技】創意工夫を生かした、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、音楽で表している。	【思】音色、リズム、速度、テクスチャを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、曲にふさわしい音楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	【主】曲想と音楽の構造や曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	・記述・発表・定期考査	3
	【鑑賞】楽器の音色や音楽の構造の魅力を味わおう：「フーガ」短曲	●曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	【知】曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	【思】音色、テクスチャ、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、曲や演奏に対する評価とその根拠について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く。	【主】曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	・記述・発表・定期考査	3
	【歌謡】全体の響きや各声部の役割を生かして、歌唱表現を工夫しよう：「時の旅人」など	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに、それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	【知】曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 【技】創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、音楽の発音、身体の使い方などの技能、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け、歌で表している。	【思】音色、リズム、速度、テクスチャ、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したことの関わりについて考え、曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	【主】曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	・記述・発表・定期考査	4
	評価の重み付け			33%	33%	33%	時数計 39
	観点別評価規準			A: 教科の目標に照らして十分に満足できると判断されるもの………達成率90%以上 B: 教科の目標に照らしておおむね満足できると判断されるもの………達成率50%以上80%未満 C: 教科の目標に照らして努力を要すると判断されるもの………達成率50%未満			
評価の基準			6: 十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもので………90%以上の達成率である場合 4: 十分満足できると判断されるもの………80%以上90%未満の達成率である場合 3: おおむね満足できると判断されるもの………50%以上80%未満の達成率である場合 2: 努力を要すると判断されるもの………20%以上50%未満の達成率である場合 1: 一層努力を要すると判断されるもの………20%未満の達成率である場合				

学期	題材	学習の内容	評価規準			評価方法	時数
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
前期	私が見つめた風景 ー遠近法ー	遠近法や構図の学習を通して、形から受ける印象や効果などを知り、鑑賞や表現に生かしている。	形が感情にもたらす効果やイメージを知り、表現や鑑賞に生かそうとしている。	自分の思いなどをともに主題を生み出し、全体と部分との関係などを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に形の学習活動に取り組もうとしている。	・授業観察 ・ワークシート ・作品 ・定期考査	5
	印象派の表現の広がり ー作品鑑賞ー	印象派を鑑賞し、作者の表現の意図や作品に込めた思いを感じ取り、見方、感じ方を深める。	形や色、材料、光などが感情にもたらす効果や、作品の造形的な特徴をもとに、印象派の画家が作品に託した思いなどを全体のイメージや作風で捉えることを理解している。	モネや、その他の印象派の作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作品がつくられた背景などをもとに、作者の表現の意図や工夫を考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に作品がつくられた背景のもとに、作者の表現の意図や工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	・授業観察 ・鑑賞ワークシート ・定期考査	4
	目にとまる 心にとまる ーポスター制作ー	ポスターなどのメッセージを広く伝えるデザインに関心をもち、目的や内容などから主題を生み出す。主題をもとに、意図に応じて工夫してあわらす。	・形や色などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、効果的な伝達のデザインを全体のイメージで捉えることを理解している。 ・意図に応じて表現方法を創意工夫し、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的にあらわしている。	メッセージを伝える目的や伝える相手、内容や社会との関わりなどから主題を生み出し、絵や文字などの組み合わせの効果や、わかりやすさと美しさの調和などを総合的に考え、表現の構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に多くの人にメッセージが伝わるように工夫して、デザインする表現の学習活動に取り組もうとしている。	・授業観察 ・ワークシート ・作品 ・定期考査	10
後期	季節感のある暮らしを楽しむ ー和菓子制作ー	和菓子などの季節感を取り入れてきた日本の文化に関心をもち、主題を生み出す。主題をもとに、意図に応じて工夫してあわらす。	・形や色、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、あらわされた季節感を全体のイメージで捉えることを理解している。 ・意図に応じて表現方法を創意工夫し、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的にあらわしている。	構成や装飾の目的や条件などをもとに、四季折々の動植物や天候などから主題を生み出し、美的感覚を働かせて調和のとれた洗練された美しさなどを、総合的に考え、表現の構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に四季折々の動植物や天候などをもとに発想し、造形する表現の学習活動に取り組もうとしている。	・授業観察 ・ワークシート ・作品 ・定期考査	10
	わたしのデザイン	気持ちや印象的に伝えるデザインに関心をもち、伝える相手や伝えたい気持ちをもとに主題を生み出す。	・形や色、材料の性質などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、気持ちを伝えるデザインを全体のイメージで捉えることを理解している。 ・材料や用具、表現方法の特性などから制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもってあらわしている。	伝える相手や、伝えたい気持ちをともに主題を生み出し、伝えたい内容を形にあらわす工夫と美しさなどとの調和を考え、表現の構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に多くの人が使いやすい形や材料について考え、工夫してあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。	・授業観察 ・ワークシート ・作品	6
評価の重み付け			33%	33%	33%		
観点別評価規準 A: 教科の目標に照らして十分に満足できると判断されるもの……………達成率80%以上 B: 教科の目標に照らしておおむね満足できると判断されるもの……………達成率50%以上80%未満 C: 教科の目標に照らして努力を要すると判断されるもの……………達成率50%未満							
評価の基準 5: 十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のも……………90%以上の達成率である場合 4: 十分満足できると判断されるもの……………80%以上90%未満の達成率である場合 3: おおむね満足できると判断されるもの……………50%以上80%未満の達成率である場合 2: 努力を要すると判断されるもの……………20%以上50%未満の達成率である場合 1: 一層努力を要すると判断されるもの……………20%未満の達成率である場合							

令和7年度 年間指導・評価計画（保健体育科）第8学年

学期	単元	学習の内容	評価基準			評価方法	時数	
			知識・技能（運動）	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度			
前期	通年 体づくり運動	種目の特性に応じた体づくり運動・ 体力を高める運動に取り組む。	【知識】 ・体づくり運動の意義について、理解している。	【技能】 ・目的に適した運動を身に付け、組み合わせることができる。	・自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫することができる。 ・自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	・体づくり運動の学習に積極的に取り組むことができる。 ・一人一人の違いに応じた働きなどを認めることができる。 ・健康安全に留意することができる。	授業観察 学習カード 定期考査	6
	陸上競技	短距離走 スタート技術と中間疾走 クラウチングスタート リレー バトンの受け渡し	・陸上競技の特性や成り立ち、関連して高まる体力について理解している。 ・技術の名称や行い方を理解している。 ・ルールを理解している。	・自己の最大スピードを高め、滑らかな動きで速く走ることができる。 ・バトンの受け渡しでタイミングを合わせることができる。	・動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫することができる。 ・自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	・陸上競技に積極的に取り組むことができるとともに勝敗などを認めルールやマナーを守ることができる。 ・分担した役割を果たそうとすることができる。	授業観察 学習カード 定期考査	8
	器械運動 【マット運動】	回転系（接転技群・ほん転技群） 巧技系（平均立ち技群）	・器械運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、関連して高まる体力について理解している。	・回転系や巧技系の技を滑らかに行い、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。	・技などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。	・マット運動に積極的に取り組み、よい演技を認めようとするができる。 ・仲間の学習を援助し、一人一人に応じた課題や挑戦を認めようとすることができる。	授業観察 学習カード 定期考査	7
	陸上競技	ハードル走 走り幅跳び 走り高跳び	・陸上競技の特性や成り立ち、関連して高まる体力について理解している。 ・技術の名称や行い方を理解している。 ・ルールを理解している。	・ハードルを越えながらインターバルを一定のリズムで走ることができる。 ・走り幅跳びでは助走スピードを生かして素早く踏み切り、遠くへ跳ぶことができる。 ・走り高跳びではリズムカルな助走から力強く踏み切り、高いバーを越えることができる。	・動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫することができる。 ・自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	・陸上競技に積極的に取り組むことができるとともに勝敗などを認めルールやマナーを守ることができる。 ・分担した役割を果たそうとすることができる。	授業観察 学習カード 定期考査	8
	バスケットボール ハンドボール （どちらか一つ）	個人技能・戦術 （シュート・パス・ディフェンス） チーム戦術 （オフェンス・ディフェンス） 試合・審判法	・球技の特性や成り立ち、関連して高まる体力について理解している。 ・技術の名称や行い方を理解している。 ・ルールを理解している。	・安定したボール操作で一定の時間内に得点することができる。 ・空間に仲間と連携した動きで走り込み、ゴール前での攻防を展開することができる。	・攻防等の自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。	・球技に積極的に取り組み、フェアなプレイを守ることができる。 ・作戦等の話し合いに積極的に参加することができる。 ・分担した役割を果たそうとすることができる。	授業観察 学習カード 定期考査	9
後期	保健 （男女別）	健康な生活と疾病の予防 生活習慣病などの予防 喫煙・飲酒・薬物乱用と健康 傷害の防止 交通事故や自然災害などによる傷害の発生要因・予防防止	・生活習慣の乱れと生活習慣病などのつながりについて理解している。 ・がんの予防について理解している。 ・心身への様々な影響、健康を損なう原因、個人の心理状態や人間関係、社会環境などの要因に対する適切な対処方法を見つけ出すことができる。 ・傷害の発生要因、安全な行動や環境の改善による傷害の防止について理解している。 ・自然災害発生による傷害と二次災害による傷害、自然災害へ備えについて理解している。	・健康についての自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えることができる。		授業観察 ノート 定期考査	7	
	体育理論	運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方 運動やスポーツが心身及び社会性に及ぼす効果 運動やスポーツの学び方 安全な運動やスポーツの行い方	・運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方について理解している。	・運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方について、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えることができる。	・運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方についての学習に積極的に取り組むことができる。	授業観察 ノート 定期考査	3	

後 期	ソフトボール バレーボール (どちらか1つ)	個人技能 バット操作【ソフトボール】 (振り・テイクバック・インパクト) ボール操作【バレーボール】 (パス・スマイク・サーブ・ブロック) チーム戦術 試合・審判法	・球技の特性や成り立ち 、関連して高まる体力に ついて理解している。 ・技術の名称や行い方を 理解している。 ・ルールを理解している	・攻防を展開するための 基本的なバット操作、走 塁、ボール操作を行うこ とができる。【ソフトボール】 ・安定したボール操作と positioning に戻るなどの動き によって空いた場所をめ ぐる攻防を展開すること ができる。【バレーボール】	・攻防等の自己の課題を発見 し、合理的な解決に向けて 運動の取り組みを工夫す るとともに、自己や仲間の考 えたことを他者に伝えるこ とができる。	・球技に積極的に取り組みフエ アなプレイを守ることができる。 ・作戦等の話し合いに積極的に参 加することができる。 ・分担した役割を果たそうとす ることができる。	授業観察 学習カード 定期考査	8
	陸上競技	長距離走	・陸上競技の特性や成り 立ち、関連して高まる 体力について理解して いる。 ・技術の名称や行い方を 理解している。 ・ルールを理解している	・自己のスピードを維持 できるフォームでベース を守りながら一定の距離 を走り通し、タイムを短 縮することができる。	・動きなどの自己の課題を 発見し、合理的な解決に 向けて運動の取り組み方 を工夫することができる。 ・自己や仲間の考えたこと を 他者に伝えることができる 。	・陸上競技に積極的に取り組むこ とができるとともに勝敗などを 認めルールやマナーを守ろうと することができる。 ・分担した役割を果たそうとす ることができる。	授業観察 学習カード 定期考査	7
	武道	柔道 礼法・基本動作 受け身 固め技・投げ技	・武道の特性や成り立ち について理解している。 ・伝統的な考え方、技の名 称や行い方、関連して高 まる体力について理解し ている。	・相手の動きに応じた基 本動作や基本となる技を 用いて、投げたり抑えたり するなどの勇猛な攻防 を行うことができる。	・攻防等の自己の課題を発見 し、合理的な解決に向けて 運動の取り組みを工夫す るとともに、自己や仲間の 考えたことを他者に伝え ることができる。	・相手を尊重し、伝統的な行動の仕 方を守ろうとすることができる。 ・禁じ技を用いない等、健康安全に 気を配ることができる。	授業観察 学習カード 定期考査	7
	水泳 (男女別)	泳法 クロール 平泳ぎ 背泳ぎ バタフライ スタート及びターン	・水泳の特性や成り立ち 、関連して高まる体力に ついて理解している。 ・技術の名称や行い方を 理解している。 ・ルールを理解している	・各泳法で手と足の動作 と呼吸のタイミングを合 わせて泳ぐことができる 。 ・水中でプールの壁を蹴 り抵抗の少ない流線型の 姿勢で浮き上がりのため のキックを用いて速い速 度で泳ぎ始めることがで きる。・回転系や巧技系の 技を滑らかに泳ぎ、条件 を変えた技や発展技を行 うこと及びそれらを組み 合わせることができる	・泳法などの自己の課題を 発見し、合理的な解決に向 けて運動の取り組み方を工 夫することができる。 ・自己や仲間の考えたこと を他者に伝えることがで きる。	・水泳に積極的に取り組むことが できるとともに勝敗などを認めル ールやマナーを守ろうとすること ができる。 ・水泳の事故防止に関する心得を 遵守し、健康安全に気を配ること ができる。	授業観察 学習カード 定期考査	10
	バスケットボール ハンドボール サッカー (どれか1つ)	個人技能・戦術 (シュート・パス・ディフェンス) チーム戦術 (オフェンス・ディフェンス) 試合・審判法	・球技の特性や成り立ち 、関連して高まる体力 について理解している 。 ・技術の名称や行い方を 理解している。 ・ルールを理解している	・安定したボール操作で 一定の時間内に得点す ることができる。 ・空間に仲間と連携した 動きで走り込み、ゴール前 での攻防を展開すること ができる。	・攻防等の自己の課題を発見 し、合理的な解決に向けて 運動の取り組みを工夫す るとともに、自己や仲間の 考えたことを他者に伝え ることができる。	・球技に積極的に取り組み、フエ アなプレイを守ることができる。 ・作戦等の話し合いに積極的に参 加することができる。 ・分担した役割を果たそうとす ることができる。	授業観察 学習カード 定期考査	8
	保健 (男女別)	傷害の防止 応急手当の意義と実際	・応急手当による傷害の悪化防止について理解 している。 ・心肺蘇生法を理解している。 ・傷害の防止について危険の予測やその回避方 法を考えそれらを表現することができる。	・傷害の防止に関わる事象や 情報から課題を発見し、自 他の危険の予測を基に、危 険を開始したり、傷害の悪 化を防止したりする方法 を考え、適切な方法を選択 しそれらを伝え合うこと ができる	・障害の防止について自分事とし て捉え、学習に積極的に取り組む ことができる。	授業観察 ノート 定期考査	7	
評価の重み付け			33%	33%	33%			
観点別評価基準		A：教科の目標に照らして十分満足と判断されるもの・・・達成率80%以上 B：教科の目標に照らしておおむね満足できると判断されるもの・・・達成率50%以上80%未満 C：教科の目標に照らして努力を要すると判断されるもの・・・達成率50%未満						
評価の基準		5：十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの・・・90%以上の達成率である場合 4：十分満足できると判断されるもの・・・80%以上90%未満の達成率である場合 3：おおむね満足できると判断されるもの・・・50%以上80%未満の達成率である場合 2：努力を要すると判断されるもの・・・20%以上50%未満の達成率である場合 1：一層努力を要すると判断されるもの・・・20%未満の達成率である場合						

年間指導・評価計画（技術科）第8学年

学期	単元	学習の内容	評 価 規 準			評価方法	時数
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
前期	ガイダンス	技術と私たちの生活 ・技術と生活、環境との関わりを考えさせる。			・これからの学習の見通しを持ち、生活との関わりについて考えを深め意欲的に取り組もうとしている。	授業への取り組み 定期考査	1
	エネルギー変換	1) 私たちの生活とエネルギー変換 2) エネルギー変換と利用 3) 機器の安全な利用と保守点検 4) エネルギー変換に関する技術とわたしたち 5) エネルギー変換に関する機器の製作	・社会で利用されている機器等におけるエネルギー変換の制御、利用についての知識を身に付けている。 ・組み立てや調整に必要な工具や機器の適切な使用方法についての知識を身に付けている。	・製作品の使用目的や使用条件を明確にし、設計要素を検討し製作品に適したエネルギーの変換方法の仕組みを決定している。	・エネルギー変換に関する技術の課題を明確にし、社会的、環境的および経済的側面などから比較検討しようとしているとともに、適切な解決策を示そうとしている。	徳川物 授業への取り組み 製作過程 製作物	3
	変換に関する技術	・エネルギーの生活と社会に果たす役割を理解する。 ・エネルギー変換の仕組みと安全な利用方法を知り、保守点検ができる。 ・エネルギーの適切な活用について考える。 ・使用目的や使用条件に即して製作品の機能と構造を工夫し、製作することができる。	・エネルギー変換に関する技術が社会や環境に果たしている役割と影響について理解している。 ・機器の点検すべき箇所を見つけ、保守点検と事故防止ができる。 ・漏電、感電、加熱および短絡による事故を防止できる。	・エネルギー変換に関する技術の課題を明確にし、いろいろな面から比較・検討するとともに適切な解決策を見いだしている。		定期考査	15

後

令和7年度 年間指導・評価計画（家庭科）第8学年

学期	学習の内容	評価規準			評価方法	時数
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
前期	食品の選択と保存 日常食の調理 地域の食材と食文化	食品の特徴や表示の見方を理解する。 材料に適した調理法や正しい調理器具の使い方が出来る。 地域の食材と食文化を理解する。	食品表示を見て、食品選びや保存を考える。 調理の手順や調理器具の正しい使い方を工夫している。 購入時の注意点について、解決方法を考えている。 ゴミを減らす暮らしの工夫について考える。	食品表示を理解し、食品を正しく選び、実践しようとしている。 調理の手順や調理器具の正しい使い方を実践しようとしている。 消費生活のしくみを知り、自分の生活の改善をはかる。 環境に配慮した生活を選択し、実践しようとしている。	テスト 提出物	18
後期	家庭生活と消費 購入、支払いと生活情報 消費者被害と消費者の自立 持続可能な生活	消費生活のしくみ、いろいろな購入・支払いの特徴を理解する。 消費者を支えるしくみ、権利と責任について理解する。				
前期	生活に役立つものの製作 住まいのはたらきとこころよさ 安全な住まいで安心な暮らし 持続可能な住生活 住居プラン（レポート）	住まいの役割、家庭内の事故を理解する。 家族の安全、住まいの安全対策について理解する。	自分の住まいを点検し、改善できそうなことを考える。	幼児や高齢者を含めて、だれもが安全に暮らせる住まい方を工夫し、実践しようとしている。	テスト 提出物	17
						35
評価の重み付け		33%	33%	33%		
観点別評価規準		A:教科の目標に照らして十分満足と判断されるもの・・・達成率80%以上 B:教科の目標に照らしておおむね満足できると判断されるもの・・・達成率50%以上80%未満 C:教科の目標に照らして努力を要すると判断されるもの・・・達成率50%未満				
評価の基準		5:十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの・・・90%以上の達成率である場合 4:十分満足できると判断されるもの・・・80%以上90%未満の達成率である場合 3:おおむね満足できると判断されるもの・・・50%以上80%未満の達成率である場合 2:努力を要すると判断されるもの・・・20%以上50%未満の達成率である場合 1:一層努力を要すると判断されるもの・・・20%未満の達成率である場合				